

山脇学園中学校 2020（令和2）年度 新入試について

2019（令和元）年5月5日

山脇学園入試広報室

本校の入試で求める生徒（アドミッションポリシー）

- グローバル社会で活躍するために、主体的に志を立てていく生徒
- 自らの探究心から、興味や関心を持って自立的に学びに取り組む生徒
- 得意科目を活かして伸びる資質を持っている生徒

1. 「探究サイエンス入試」スタート

<目的>

本校は、8年余にわたり科学的探究エリア“サイエンスアイランド”で「科学を通して社会に貢献する志を育てる」ことを目標として、科学への志と技術を育むための様々な教育を行ってきました。サイエンスアイランド誕生以来、自然科学への興味を持つ多くの生徒たちがここで学び、志の実現へ向けての大学進学を果たすようになりました。

本校には、好奇心を持って未知の世界へ臨み、探究心を持って課題を見つけ出そうとする生徒が、科学への志を豊かに育む環境があります。自分の好奇心を満たす教育環境を活用して、未知の世界に臨む生徒、探究心を持って課題を追及する生徒に入学していただくために、この入試を行います。

<入試の方針>

- ・自然科学に向き合うための、小学校理科の基本的な知識と、計算力・読解力があるか
- ・観察を通して、独創的な視点から問いかけ、自ら課題を発見し、条件の中で集めた情報から事象を論理的に説くことができるか
- ・知識や考えを人に伝えるコミュニケーション能力を備えているか

①理科（30分）

小学校理科の基礎知識を問う過程で、計算処理の必要な問題・読解力の必要な問題を出題する

②課題探究（60分）

根拠のある仮説に基づいた実験の組み立てと実施、情報の収集と分析、考察の表現

各々のプロセスやその成果から、受験生のポテンシャルを評価

※②については、本校のオープンキャンパスや説明会で、探究力チャレンジ講座を用意します。

2. 「帰国生入試」増設

<目的>

本校は15年余にわたり帰国生入試を実施してきました。入学した帰国生は校内で生き生きと学び、海外での経験を活かして積極的に活躍しています。また、学習面においても、好奇心を持ち意欲的に取り組み得意科目を伸ばしながら、自分の志を育み、実現しています。

このような帰国生が入学できるチャンスを増やすために、2月にも帰国生入試を新設し、「国語＋算数」を含む多様な受験科目パターンを用意しました。

<入試の方針>

2月2日（午前）に実施する。

受験科目は2科目3パターンから選択

⇒①国語＋算数 ②英語＋国語 ③英語＋算数 いずれも各教科50分100点

英検は添付すれば、級に応じて国算の合格ラインについて考慮

国語・算数 ⇒問題は、同日の一般入試B問題と同じ。日本人学校出身者にも受験してもらいたい。

英語 ⇒英語の問題の難易度は、第1回帰国生入試と同じ（英検3級～2級の混合問題）

帰国生入試と英語入試の入学者は、多文化共生を重視する「クロスカルチャークラス」（中1次）に所属。

同クラスでは英語はスタート時から習熟度別授業（4レベル）。国語の取り出し、社・理の補習を実施。